

議 会 要 覧

令和4年5月（2022）



バンビィ

（イメージキャラクター）

あいつばんげまち
福島県河沼郡会津坂下町議会

会津坂下町議会事務局

〒969-6592

福島県河沼郡会津坂下町字市中三番甲 3662 番地

TEL : 0242-84-1507 FAX : 0242-83-1361

URL : <https://www.town.aizubange.fukushima.jp/>

E-MAIL : gikai@town.aizubange.fukushima.jp



《 町章 》

町村合併10周年の折、公募により町章を制定。

坂下（ばんげ）を“さかした”と読み違い易いので、その読み仮名の頭文字を取って図案化した。大きな円は地域の和、小さな円は家庭の和とし、縦の線はそれを有機的に結び付け、明日への発展を促進することを表している。

会津坂下町の位置等

- 面積 91.59km²
- 東西 11km
- 南北 14km
- 東経 139度49分
- 北緯 37度33分



令和4年4月1日現在の人口（外国人含む）

	総人口	男	女	世帯数
人数・世帯数	14,951人	7,237人	7,714人	5,849

会津坂下町民憲章

会津坂下町民憲章

わたくしたちは、美しい自然のなかにはぐくまれ、未来に向かってたくましく生きる会津坂下町民です。

わたくしたちは、先人のすぐれた心を受けつぎ、町民としての自覚と誇りをもって協力し、平和で希望にみちたまちづくりのために町民憲章を定めます。

一、自然を愛し、緑豊かな美しい

まちをつくりましょう。

一、互いに助け合い、心のふれあう

まちをつくりましょう。

一、健康で働き、活力ある

まちをつくりましょう。

一、きまりを守り、明るく住みよい

まちをつくりましょう。

一、教養を深め、文化の香り高い

まちをつくりましょう。

昭和六十年八月一日制定

町の鳥「鶯」



町の木「桜」



町の花「菊」



会津坂下町民歌

堀 新三郎 作詞

たなか ゆきをを 補作詞

渡部 實 作曲

山田 年秋 編曲

一、緑なす 山裾の

会津盆地は 風薫る

平和を誇り 希望に燃えて

我等町民 幸せつくる

ああ、ふるさと 会津坂下町

二、うまや路の 面影浮かべ

阿賀の流れは 水清し

瑞穂の波も 黄金に揺らぎ

我等町民 豊かに榮ゆ

ああ、ふるさと 会津坂下町

三、歌声は 高らかに

響く磐梯 飯豊山

自然を愛し 融和を胸に

我等町民 未来を語る

ああ、ふるさと 会津坂下町

まえがき

この「会津坂下町議会 議会要覧」は、町議会について理解を深めていただくために、会津坂下町議会の構成及び活動内容をまとめたものです。皆様にとって身近な議会となれるよう努めてまいります。

なお、作成基準日は、令和4年3月31日（特に断りがある場合を除く。）としています。

議長挨拶



日頃から町議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

長引くコロナ禍により生活が一変し、町の行事の多くが中止または縮小を余儀なくされ、新たに国際情勢に大きな懸念も生じております。

議会としましても、それらの対策に一早く取り組むべく、町と協議を重ねております。

令和2年3月の町議会議員改選により、議員数が2名減の14名となりましたが、議会一丸となり、安全・安心なまちづくりに取り組んでいるところです。

今回の議会要覧は、令和3年度中の議会の状況及び活動内容を掲載しております。より多くの方々に議会活動の理解の一助となれば幸いです。

1日も早いコロナ禍の終息と社会情勢の安定を願いつつ、「開かれた議会、活力ある議会」構築のため、町民と議会が意見を交わす「ばんげ未来トーク（町民懇談会）」の開催や「議会を代表しての一般質問」を実施し、町政の課題を共有しつつ、諸課題の改善策を提案していければと思います。

私たち議員14名一人ひとりが自らの責務を自覚し、議会基本条例に基づき、町民の意志を的確に町政に反映できる議会の確立を目指してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

会津坂下町議会議長 水野 孝一

目 次

	頁
1. 議長・副議長	5
2. 議員名簿	5
3. 議会運営委員会	6
4. 常任委員会	6
5. 特別委員会	6
6. 協議の場	7
7. 本会議開催状況	7
8. 委員会開催状況	8
9. 議案等の審議状況	9
10. 議事経過・概要	10
11. 請願・陳情の審査	12
12. 議決した意見書・決議	13
13. 一般質問	14
14. 議会活動	18
15. 令和4年度一般会計予算及び議会費	19
16. 資料（歴代正副議長、町執行部）	22

1. 議長・副議長（令和4年4月4日現在）

令和4年4月4日（構成替え）において、議長・副議長の選挙を執行した結果、以下の議員が当選し、就任しました。

就任年月日	氏名
令和4年4月4日	議長 水野孝一
	副議長 小畑博司

※議長及び副議長の任期は、議員の任期による。（法 103）

※正副議長の任期について、1期2年とし再任は妨げない。（先例集 125）

2. 議員名簿（令和4年4月4日現在）

議席	氏名	常任委員会	所属	住所
1	目黒克博	総務産建	無所属	大字宮古字中西 66 番地
2	蓮沼文明	◎文教厚生	無所属	大字塔寺字大門 1476 番地
3	物江政博	○文教厚生	無所属	字大道 2431 番地 1
4	赤城大地	総務産建	無所属	大字新開津字村内 85 番地 1
5	横山智代	総務産建	日本共産党	字松ノ目 1564 番地
6	渡部正司	文教厚生	無所属	大字牛川字村中甲 2391 番地
7	佐藤宗太	◎総務産建	無所属	大字福原字福川原 911 番地 1
8	山口 享	総務産建	無所属	字茶屋町甲 3871 番地 1
9	青木美貴子	文教厚生	無所属	大字宮古字中西 29 番地
10	渡部順子	○総務産建	無所属	大字束松字茅場 1327 番地
11	五十嵐一夫	文教厚生	無所属	大字坂本字上新田丁 1 番地
12	酒井育子	文教厚生	無所属	字惣六 156 番地
13	小畑博司	文教厚生	無所属	大字束松字上野中 819 番地
14	水野孝一	総務産建	無所属	大字中泉字毘沙田 2022 番地

◎印：委員長 ○印：副委員長 14番：議長 13番：副議長

年齢・性別内訳（平均年齢 63 歳）

25 歳 ～45 歳	46 歳 ～50 歳	51 歳 ～55 歳	56 歳 ～60 歳	61 歳 ～65 歳	66 歳 ～70 歳	71 歳～
2 名			1 名	3 名	5 名	3 名
男 2 名	男	男	男 3 名	男 2 名	男 3 名	男 2 名
女	女	女	女	女 1 名	女 2 名	女 1 名

3. 議会運営委員会（令和4年4月4日現在）

議会運営委員会（4名）	
委員長	渡部正司
副委員長	山口享
委員	佐藤宗太（総務産業建設常任委員会委員長）
委員	蓮沼文明（文教厚生常任委員会委員長）

※議長、副議長も出席して発言することができる。（会津坂下町議会運営委員会規程第6条）

4. 常任委員会（令和4年4月4日現在）

※任期は2年とする。（会津坂下町議会委員会条例第3条）

総務産業建設常任委員会（7名）			
委員長	佐藤宗太		
副委員長	渡部順子		
委員	目黒克博	赤城大地	横山智代
	山口享	水野孝一	

※所管：総務課、政策財務課、建設課、産業課、庁舎整備課、出納室の分掌に属する事項、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会の所管に属する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項（会津坂下町議会委員会条例第2条第1項）

文教厚生常任委員会（7名）			
委員長	蓮沼文明		
副委員長	物江政博		
委員	渡部正司	青木美貴子	五十嵐一夫
	酒井育子	小畑博司	

※所管：生活課の分掌に属する事項及び教育委員会の所管に属する事項（会津坂下町議会委員会条例第2条第2項）

5. 特別委員会（令和4年4月4日現在）

広報広聴特別委員会（5名）			
委員長	小畑博司		
副委員長	横山智代		
委員	目黒克博	蓮沼文明	物江政博

※副議長は委員長となる（先例集80）

※その他

慣例として、当初予算の審査時（第1回定例会中）には、全議員14名による「予算特別委員会」が、決算の審査時（第3回定例会中）には、監査委員を除く議員13名による「決算特別委員会」が、その都度設置されている。

6. 協議の場（令和4年4月4日現在）

協議の場とは、本会議、委員会以外で、会議の運営に関して協議を行うための公の会議のことをいいます。

議会全員協議会（14名）				
目黒克博	蓮沼文明	物江政博	赤城大地	横山智代
渡部正司	佐藤宗太	山口享	青木美貴子	渡部順子
五十嵐一夫	酒井育子	小畑博司	水野孝一	

※その他

会津若松地方広域市町村圏整備組合議会議員	五十嵐一夫	赤城大地
監査委員（議会選出）	青木美貴子	

7. 本会議開催状況（令和3年）

会議名	会期等			一般質問者	傍聴者延人数
	期間	日数	会議日数		
第1回定例会	3月4日～3月17日	15日間	7日間	9人	24人
第2回定例会	6月24日～7月2日	9日間	5日間	8人	38人
第3回定例会	9月2日～9月14日	13日間	7日間	8人	7人
第4回定例会	12月2日～12月10日	9日間	5日間	8人	35人
第1回臨時会	1月26日	1日間	1日間	/	3人
第2回臨時会	5月11日	1日間	1日間		
第3回臨時会	6月10日	1日間	1日間		
第4回臨時会	8月20日	1日間	1日間		
第5回臨時会	10月22日	1日間	1日間		
第6回臨時会	11月30日	1日間	1日間		

8. 委員会開催状況

区分	委員会名	開催日数	備考
常任委員会	総務産業建設	6日間	内閉会中 2日
	文教厚生	7日間	内閉会中 3日
議会運営委員会	議会運営	14日間	内閉会中 6日
特別委員会	広報広聴	20日間	内閉会中 14日
	議会改革	8日間	内閉会中 4日
	行財政改革検討	8日間	内閉会中 4日
	予算／決算	6日間	内閉会中 0日
その他協議の場	議会全員協議会	21日間	内閉会中 11日

9. 議案等の審議状況

		第1回 定例会	第2回 定例会	第3回 定例会	第4回 定例会	第1回 臨時会	第2回 臨時会	第3回 臨時会	第4回 臨時会	第5回 臨時会	第6回 臨時会	計
町長 提出 議案	専決条例						1					1
	専決予算						1					1
	条 例	11	2	4	9						1	27
	予 算	16	6	6	4	1	1			1	7	42
	決 算			8								8
	そ の 他	4	1	6		1	1	1	1			15
合 計	31	9	24	13	2	4	1	1	1	1	8	94
結 果	承 認						2					2
	認 定			8								8
	可 決	31	8	13	13	2	2	1		1	8	79
	否 決											0
	同 意		1	3					1			5
	不 認 定											0
	撤 回											0
否 決											0	
合 計	31	9	24	13	2	4	1	1	1	1	8	94
議員 提出 議案	条 例											0
	規 則											0
	意 見 書											0
	決 議											0
	そ の 他	2	2	2	1							7
合 計	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	7
結 果	可 決	2	2	2								6
	否 決											0
	繼 続 審 査											0
	合 計	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	6
請 願	提出件数	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	採 択	2	2	1								5
	不 採 択											0
	繼 続 審 査			1								1
陳 情	提出件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	採 択											0
	不 採 択		1									1
	繼 続 審 査											0

町長報告

	番号	件名	
第2回定例会	第3号	株式会社社会津ばんげ公共サービス経営状況の報告について	
	第4号	株式会社湯川会津坂下経営状況の報告について	
	第5号	私債権の放棄の報告について	
	第6号	私債権の放棄の報告について	
	第7号	繰越明許費繰越計算書について 会津坂下町一般会計予算	
	第8号	繰越明許費繰越計算書について 会津坂下町下水道事業特別会計予算	
	第9号	繰越明許費繰越計算書について 会津坂下町坂下東第一地区土地区画整理事業特別会計予算	
	第3回定例会	第12号	会津若松地方土地開発公社経営状況及び清算結了報告について
		第13号	株式会社社会津ばんげ公共サービス経営状況の報告について
第2回臨時会	第14号	株式会社湯川会津坂下経営状況の報告について	
	第1号	専決処分の報告について 専決第1号 損害賠償の額の決定について	
第4回臨時会	第2号	専決処分の報告について 専決第5号 損害賠償の額の決定について	
	第10号	専決処分の報告について 専決第7号 損害賠償の額の決定について	
	第11号	専決処分の報告について 専決第8号 損害賠償の額の決定について	

10. 議事経過・概要

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第1回 定例会	15日間	3月4日	14人	招集日	町長提出議案の説明
		3月8日	14人	一般質問	5人登壇
		3月9日	14人	一般質問	4人登壇
		3月10日	14人	常任委員会	所管議案審査、進捗状況の報告
		3月11日	14人	予算委員会	一般会計分について審査
		3月15日	14人	予算委員会	特別会計分について審査
		3月17日	14人	最終日	提出議案の採決

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第2回 定例会	9日間	6月24日	14人	招集日	町長提出議案の説明
		6月28日	14人	一般質問	5人登壇
		6月29日	14人	一般質問	3人登壇
		6月30日	14人	常任委員会	所管議案審査、進捗状況の報告
		7月2日	14人	最終日	提出議案の採決

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第3回 定例会	13日間	9月2日	14人	招集日	町長提出議案の説明
		9月6日	14人	一般質問	5人登壇
		9月7日	14人	一般質問	3人登壇
		9月8日	13人	常任委員会	所管議案審査、進捗状況の報告
		9月9日	13人	決算委員会	一般会計分について審査
		9月10日	14人	決算委員会	特別会計分について審査
		9月14日	14人	最終日	提出議案の採決

※決算特別委員会には、議会選出監査委員は出席者として含めない。

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第4回 定例会	9日間	12月2日	14人	招 集 日	町長提出議案の説明
		12月6日	14人	一 般 質 問	5人登壇
		12月7日	14人	一 般 質 問	4人登壇
		12月8日	14人	常任委員会	所管議案審査、進捗状況報告
		12月10日	14人	最 終 日	提出議案の採決

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第1回 臨時会	1日間	1月26日	14人	新型コロナウイルスワクチン接種事業に伴う 補正予算等の審議等	
第2回 臨時会	1日間	5月11日	14人	新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金の 交付に伴う補正予算等の審議等	
第3回 臨時会	1日間	6月10日	14人	財産（除雪ドーザ）の取得等	
第4回 臨時会	1日間	8月20日	14人	副町長の選任等	
第5回 臨時会	1日間	10月22日	14人	坂下厚生総合病院建設負担金を一括支出する ための過疎債の増額等に伴う補正予算の審議 等	
第6回 臨時会	1日間	11月30日	14人	県人事委員会勧告による職員の期末手当を 0.15月減額等	

1 1. 請願・陳情の審査

(1) 請願

受理 年月日	件名	提出者	紹介議員	付託 委員会	結果
第1号 2月17日	国に対し、「再審法（刑事訴訟法の再審規定）の改正を求める意見書」の提出を求める請願書	日本国民救援会福島県本部 会長 広田次男	五十嵐一夫 小畑 博司	総務 産業 建設	採択
第2号 3月22日	学校における甲状腺検査の継続に関する請願	会津の大地と健康を考える会 代表 千葉親子	佐藤 宗太 渡部 正司	文教 厚生	採択
第3号 6月10日	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	福島県教職員組合中央執行委員長 國分俊樹 福島県教職員組合両沼支部長 横田恵一	渡部 正司 横山 智代	文教 厚生	採択
第4号 6月17日	トリチウムなどの放射性核種を含むALPS（多核種除去装置）処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める請願について	会津の大地と健康を守る会 代表 千葉親子	小畑 博司 蓮沼 文明	文教 厚生	採択
第5号 8月25日	国に対し「国民投票法の一部を改正する法律の附則に規定された事項と憲法を取り巻く議論を同時並行で進め、活発な憲法論議を行うことを強く求める意見書」の提出を求める請願	「美しい日本の憲法をつくる福島県民の会」共同代表 神道政治連盟 福島県本部長 安部匡俊 河沼支部会員 戸内 英景	蓮沼 文明	総務 産業 建設	継続 審議 ↓ 趣旨 採択
第6号 8月25日	新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願	会津農民運動連合会 会長 根本光一	小畑 博司	総務 産業 建設	採択

(2) 陳情

受理 年月日	件名	提出者	付託委員会	結果
第1号 2月22日	「江川綱弘いじめ事件 再調査」に関する陳情書	江川和弥	総務 産業建設	継続審議 ↓ 不採択

- 陳情で郵送のものは、受理せず議長預かりとし、写しを議員に配布する。(先例集 92)
- 請願・陳情の受理は、告示前2日前、正午までとする。ただし、土日・祝日は日数に含まない。(先例集 93)
- 本会議開会日の翌日、正午までに提出されたもので、急を要すると認められるものは、一般質問2日目に各常任委員会に付託する。(先例集 94)
- 自分の所属する常任委員会に付託が予想される場合は、常任委員会の公正な審査の確保上から請願書の紹介議員には原則としてならない。(先例集 95)
- 委員会報告における請願・陳情の審査経過と結果の報告は各委員長が行う。なお、各委員会において、継続調査となったものについては、本会議での報告を省略して、継続審査の申し出をする。(先例集 98)
- 請願は、会期の最終日に採決する。(先例集 102)

12. 議決した意見書・決議

区分	番号	件名	送付先
第1回定例会	議員提出 議案第1号	「刑事訴訟法の再審規定」の改定を求める意見書の提出について	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 法務大臣
	議員提出 議案第2号	学校における甲状腺検査の継続に関する意見書	福島県知事 文部科学大臣 環境大臣
第2回定例会	議員提出 議案第3号	トリチウムなどの放射性核種を含むALPS（多核種除去装置）処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める意見書の提出について	内閣総理大臣 農林水産大臣 経済産業大臣 環境大臣 復興大臣

区分	番号	件名	送付先
第2回定例会	議員提出 議案第4号	「被災児童生徒就学支援等事業」 の継続と被災児童生徒の十分な就 学支援を求める意見書の提出につ いて	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 復興大臣 文部科学大臣 総務大臣 財務大臣
第3回定例会	議員提出 議案第5号	新型コロナ禍による米危機の改善 を求める意見書の提出について	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 農林水産大臣 経済産業大臣
	議員提出 議案第6号	コロナ禍による厳しい財政状況に 対処し地方税財源の充実を求める 意見書の提出について	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣官房長官 財務大臣 総務大臣 経済産業大臣 経済再生担当大臣 (経済財政政策)

13. 一般質問

- 一般質問の通告受付期間は、定例会開催日の15日前の午前8時30分から午後5時まで及び14日前の午前8時30分から正午までとし、本人が持参提出する。(規則61)(先例集59)
- 所属常任委員会関係の質問は、原則としてなるべくしないものとする。(先例集63)
- 一般質問の時間は、質疑答弁を含め一人50分とし、質問回数は制限しない。(先例集67)
- 議会を代表しての一般質問は、議会総意での懸案事項があった場合開催する。(平成31年第1回定例会より導入 先例集71)

第1回定例会

番号	議員名	要 旨
1	渡部正司	町長のリーダーシップについて
2	五十嵐一夫	町長の政治姿勢を問う 坂下東第一地区土地区画整理事業の抜本的な見直しについて 地区集会所の立地条件をどう考えるか ゴミの不法投棄対策として、集積所に監視カメラの設置を
3	物江政博	除雪対策について 有害鳥獣対策について 交通行政について
4	横山智代	「全世代型社会保障改革」に関して 介護保険について 福祉行政について
5	蓮沼文明	BMI 鶴沼球場周辺施設の整備対策事業について 鶴沼緑地公園歩道橋の架け替え修理工事等について 坂下厚生総合病院の跡地利用について
6	赤城大地	都市計画、土地利用計画について 街路灯や防犯灯の交換の遅延に対する対策を講じる考えは
7	佐藤宗太	福祉行政について 教育行政について 建設行政について
8	小畑博司	コロナ禍の町民のいのちと健康をどう守るか 農業振興で活性化し、楽しい健康的なまちづくりを期待する 安心・安全なまちづくりを推進せよ
9	目黒克博	町防災のあり方を問う

第2回定例会

番号	議員名	要 旨
1	五十嵐一夫	町長の政治姿勢を問う 町が抱える課題について伺う 町長の町の条例・規則・規定等の法令順守
2	青木美貴子	商工産業について ワクチン接種の進捗状況と今後の進め方を伺う これからの自治会を運営するのに必要なことは何か
3	蓮沼文明	町の人口減少問題対策について 町商工業の活性化推進事業について 「糸桜里の湯ばんげ」のこの後の運営について
4	横山智代	福祉行政について 国保の18歳未満の子どもに対する均等割りの廃止又は、軽減する考えはないのか 教育行政について
5	赤城大地	消防団・自主防災組織の育成事業について 水田貯留機能強化計画(田んぼダム)について
6	小畑博司	SDGs(持続可能な開発目標)をどのように施策に反映させているか伺う 「すべての子ども達にとって楽しい学校」へ向かっての施策の展開は
7	佐藤宗太	町長の政治姿勢と施策について
8	渡部正司	新町長の政治姿勢について

第3回定例会

番号	議員名	要 旨
1	五十嵐一夫	だから新庁舎が必要なのです。 人口減少対策、移住、定住、交流人口拡大への取り組みについて
2	蓮沼文明	町の政策戦略の1つとしての総務課内「広報室」の設置について コロナ禍における町のスポーツ推進事業の展開について 坂下南幼稚園バス乗降口駐車場(町民体育館跡地)の有効利用について
3	物江政博	子育て支援および保育行政の政策的位置づけと在り方について
4	横山智代	職員の人材育成について 「道の駅あいづ」について
5	佐藤宗太	教育行政について コロナ禍におけるさらなる町民支援について
6	小畑博司	坂下町が進むべき道を示そう 第6次振興計画の実質化を図ろう 農業の振興策について伺います

7	目黒克博	消防団及び消火活動への後押しについて
8	渡部正司	協議の場について一町の政策協議に議会が参加する場の設置を

第4回定例会

番号	議員名	要 旨
1	五十嵐一夫	町長の最重要事業について伺う 只見線全線再開通を町活性化にどう結び付けるのか 公衆トイレについて
2	横山智代	福祉行政について 廃棄物減量化について 職員の人材育成について
3	小畑博司	防災態勢を危惧する 中山間地集落機能強化加算を活かし、持続可能な地域づくりを推進せよ 文化の香り高いまちになっているか
4	蓮沼文明	新年度における町政の「柱」について 町のスポーツ振興事業の活性化について 都市公園の整備事業について
5	渡部順子	公共交通について 防災について 町有財産について 環境衛生について
6	目黒克博	ふるさと納税事業について 当町の農産物の販売について JR 只見線利用と観光事業について 空き家対策について
7	赤城大地	若者による地域づくり推進事業について 農政について 課題解決型の地域づくり体制について 会津坂下町における外国人の住民投票権について
8	渡部正司	デジタル化の推進について
9	佐藤宗太	新型コロナウイルスまん延予防対策について 学びの保障について

14. 議会活動

(1) 議員研修等

月日	研修会名	出席者	講師	研修内容
2月19日	議員研修会 (オンライン)	議員全員	関西学院大学院教授 小西砂千夫 氏	国の第3次補正 予算に伴うコロ ナ対策及び令和 3年度の地方交 付税について
7月7～8日	全国地方議会サミ ット (オンライン)	議員全員	早稲田大学名誉教授 北川正恭 氏他	改革から変革へ デジタルで議会が 変革する
8月17日	議員研修会	議員全員 職員	関西学院大学院教授 小西砂千夫 氏	会津坂下町の財政 状況と町議会とし ての取り組みにつ いて
10月20日	県町村議会議員研 修会	議員全員	早稲田大学マニフェス ト研究所 事務局長 中村健 氏他	議会改革・地方自 治関係について 他
10月27日	議員研修会	議員全員	早稲田大学マニフェス ト研究所 招聘研究員 佐藤淳 氏	会津坂下町議会基 本条例の評価・検 証をしてみよう

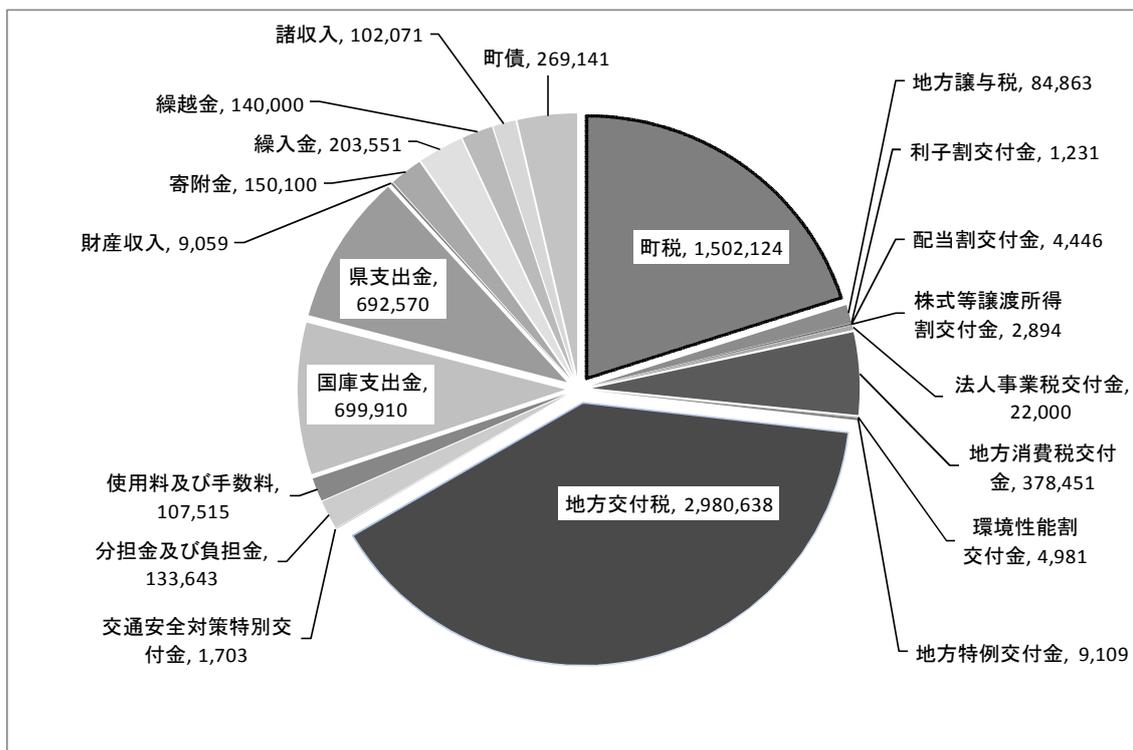
(2) ばんげ未来トーク

月日	テーマ	参加者	担当
新型コロナウイルス感染症拡大により開催せず。			

15. 令和4年度一般会計予算及び議会費

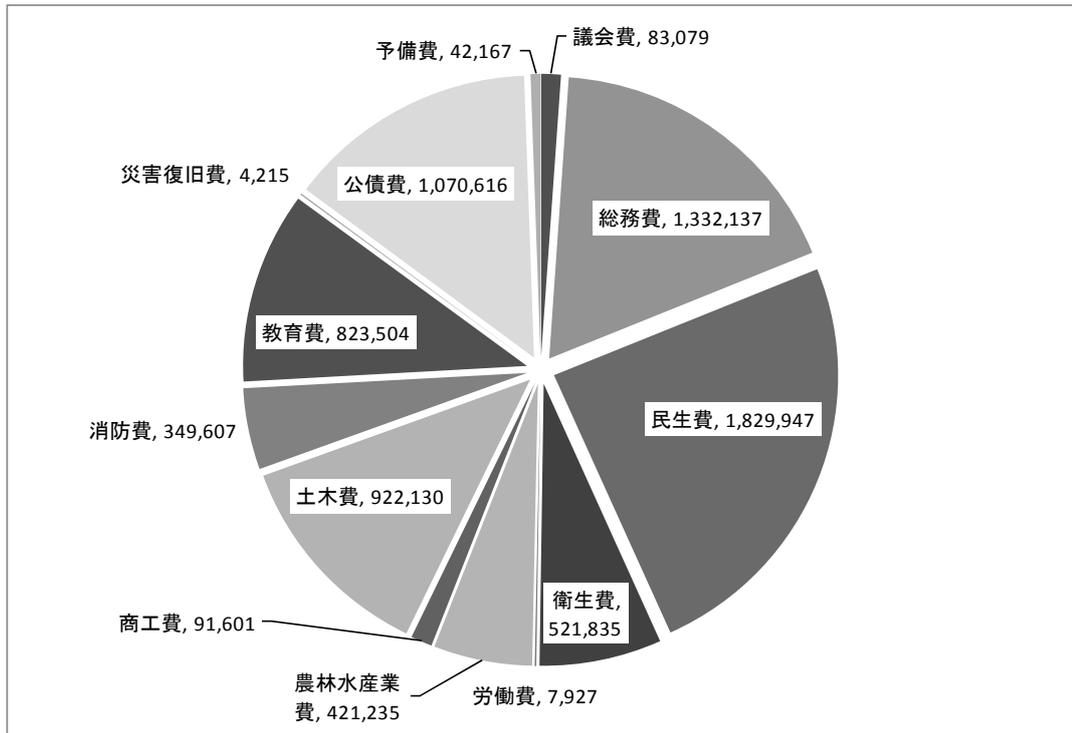
令和4年度 一般会計当初予算(歳入)

令和4年度の当初予算は、前年度当初予算から2億5,000万円増の75億となりました。
今も感染拡大が続く新型コロナウイルス感染症への対応に万全を期し、町民の命と暮らしを守り、地域経済を活性化させる取り組みを継がっています。



費目	予算額(千円)	割合(%)
町税	1,502,124	20.03
地方譲与税	84,863	1.13
利子割交付金	1,231	0.02
配当割交付金	4,446	0.06
株式等譲渡所得割交付金	2,894	0.04
法人事業税交付金	22,000	0.29
地方消費税交付金	378,451	5.05
環境性能割交付金	4,981	0.07
地方特例交付金	9,109	0.12
地方交付税	2,980,638	39.74
交通安全対策特別交付金	1,703	0.02
分担金及び負担金	133,643	1.78
使用料及び手数料	107,515	1.43
国庫支出金	699,910	9.33
県支出金	692,570	9.23
財産収入	9,059	0.12
寄附金	150,100	2.00
繰入金	203,551	2.71
繰越金	140,000	1.87
諸収入	102,071	1.36
町債	269,141	3.59
歳入合計	7,500,000	100.00

令和4年度 一般会計当初予算（歳出）



費目	予算額(千円)	割合(%)
議会費	83,079	1.11
総務費	1,332,137	17.76
民生費	1,829,947	24.40
衛生費	521,835	6.96
労働費	7,927	0.11
農林水産業費	421,235	5.62
商工費	91,601	1.22
土木費	922,130	12.30
消防費	349,607	4.66
教育費	823,504	10.98
災害復旧費	4,215	0.06
公債費	1,070,616	14.27
予備費	42,167	0.56
歳出合計	7,500,000	100.00

【議会費の主な内容】

名称	予算額(千円)	内容
議会の広報広聴充実事業	1,368	議会だよりの印刷費用
会議録調製業務	715	本会議における会議録の調整に要する費用
議員共済会負担金	11,902	議員年金制度廃止に伴う経過措置としての共済給付金の給付に要する費用
費用弁償・研修旅費等	2,081	会議出席時の費用弁償及び視察研修等の旅費等

令和4年度議会費当初予算

(単位：千円)

節 区 分	金 額	説 明
1 報 酬	38,532	議 長 月 299 年額 3,588 副 議 長 月 242 年額 2,904 常任委員長 (3人) 月 227 年額 8,172 議 員 (9人) 月 221 年額 23,868
2 給 料	8,845	職 員 (2人)
3 職 員 手 当 等	16,659	議 員、職 員
4 共 済 費	11,902	共済掛金負担金
7 報 償 費	178	議員改選記念写真等
8 旅 費	2,081	費用弁償 264 研修旅費 1,354 普通旅費 463
9 交 際 費	350	議長交際費
10 需 用 費	1,681	消耗品費 214 印刷製本費 1,368
11 役 務 費	110	広 告 料 99 手 数 料 11
12 委 託 料	715	会議録調製業務 715
13 使用料及び賃借料	760	駐 車 場 10 賃 借 料 750 (議長車リース代)
18 負担金補助及び交付金	1,266	両沼地方町村議会議長会 1,043 議員共済会 210 非常勤職員公務災害補償組合 13

16. 資料（歴代正副議長・町幹部）（令和4年4月4日現在）

年度	議長	副議長	町長	助役・副町長 (H19.4.1~)	教育長
昭和30	広木 三郎次	佐藤 弥三次	佐藤 金三郎	石田 功	松田 重吉
31~32	賀川 常盛	廣木 徳三郎	〃	〃	〃
33~34	〃	長谷川 庄平	〃	〃	〃
35~36	長谷川 庄平	五十嵐 賢吉	〃	〃	〃
37	〃	赤城 勝良	〃	〃	〃
38	〃	〃	〃	〃	〃
	赤城 勝良	佐藤 菊次郎	〃	〃	藤山 秀雄
39~41	五十嵐 賢吉	〃	〃	〃	〃
42	〃	〃	二瓶 喜元	〃	〃
43	〃	小池 昭男	〃	高橋 宏次	〃
44~45	〃	〃	〃	〃	〃
46	平野 睦雄	〃	〃	〃	生江 等
47~48	矢沢 昭七	渡部 久	〃	〃	〃
49	佐藤 菊次郎	広木 久弥	〃	〃	〃
50	〃	〃	菊地 行雄	〃	〃
51~52	渡部 久	小池 健男	〃	三橋 貞男	阿部 浩
53~54	小池 健男	丸山 豊美	〃	〃	〃
55~58	山口 林助	斎藤 善弘	〃	〃	〃
59~60	〃	鈴木甲子郎	〃	大竹 博	佐藤 聰
61	稲垣 浩平	五十嵐 進	〃	〃	〃
62	〃	〃	山口 林助	〃	〃
63~平成元	〃	土井 昭	〃	〃	〃
2~3	〃	新井田 忠	〃	〃	〃
4~5	〃	大竹 学	〃	宇内 貞男	芦沢 建
6~7	堀 新平	中島 隆一	〃	〃	〃
8~9	〃	佐藤 浩平	〃	〃	〃
10	青木 正昭	成田 庄一	〃	〃	〃
11	〃	〃	竹内 昶俊	大平 正芳	〃
12~13	〃	高橋 勝明	〃	〃	高久 庄三
14~15	斎藤 文英	小林 昭一	〃	安藤 正	〃
16~17	〃	〃	〃	佐賀 勝	〃
18	渡部 三郎	水野 孝一	〃	沼木 裕	〃
19	〃	〃	〃	〃	堀 幸一郎
20~21	小林 昭一	千葉 親子	〃	〃	〃
22	〃	古川 庄平	〃	〃	〃
23	〃 ~9.30	〃 ~9.30	〃	〃	〃
	成田 庄一	水野 孝一	〃	〃	佐藤 玄
24	斎藤 善平	五十嵐 一夫	〃	〃	〃
25	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	日下 亮	〃
26	古川庄平	猪俣恒雄	斎藤 文英	〃	〃
27	〃	〃	〃	〃	〃
28	〃	〃	〃	〃	〃
29	〃	〃	〃	〃	〃
30~令和元	〃	〃	〃	〃	鈴木 茂雄
2	水野孝一	青木美貴子	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	古川庄平	板橋正良	〃
4	〃	小畑博司	〃	〃	〃